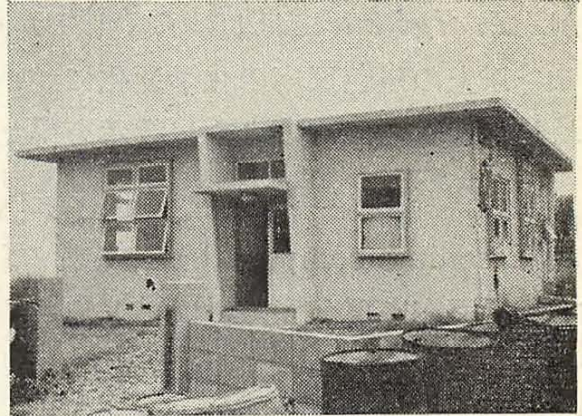


## 千葉大学文理学部銚子臨海研究分室

銚子犬吠岬燈台の西南，大漁節で名高い外川港に程近い犬若海岸に銚子市で海洋研究所を建て，第一期工事として21坪の研究室が昭和31年3月に竣工した。近い将来に第二期工事が着手され，39坪の研究室と宿舎ができ，計60坪の研究所になる筈である。将来は千葉大学に寄贈されることが確約されているが，一応，現在は千葉大学文理学部で銚子臨海研究分室として借用，雇員1名をおいて使用している。



建坪21坪のブロック平屋建，中には10坪の実験室2.5坪の小研究室，2.5坪の宿直室がある。他に海水ポンプ小屋(0.5坪)が附属している。学生10名位の実習には好適である。目下宿舎がないので学生実習には徒歩で25分かかる犬吠のユースホステルを利用しているが，2・3名で長期の研究をしたい人は宿直室に泊つて自炊すればよい。銚子は波が荒いのが難点であるが，岩礁が多く，海藻は可成り豊富で，千葉大学では下田の千原光雄氏の指導ですでに2回の海藻実習を行なつたが，130余種の海藻を採集している。犬吠岬はマツモの分布の南限であり，またウルシグサ，ヒバマタ，エゾイシゲ等の寒海性のものが打ち上げられた記録があり，algal floraとしてはおもしろい所であると思う。使用申し込みは，千葉市小仲台町，千葉大文理学部事務長宛，銚子附近の材料・状況の問い合わせは，銚子市犬若町，千葉大臨海研究分室，高木仁平宛。尙案内のパンフレットがあります。

(西田 誠)

## 新 著 紹 介

Bruno SCHUSSNIG: Handbuch der Protophytenkunde Band II. Eine vergleichend-morphologische und biologische Darstellung der niederen Pflanzen für Biologen, Mediziner und Landwirte: Mit 880 Abbildungen in Text. X 1144 Seiten Großoktav. 1960. Ganzleinen. 137.50 DM. Verlag Gustav Fischer Jena.

ブルノー・シュスニヒ著: **原生植物のハンド・ブック** 第2巻，生物学，医学および農学の人々のための，下等植物の比較形態学および生物学的記述，挿図880，1144頁，8ツ切判，クロス装幀，1960年発行，発行所グスターフ・フィッシャー，価格137.5ドイツマルク。

この著書は，スタッフ(STAPP)博士が機能的，動的形態学の観点から記述した原生植物学の大著であると紹介しているように，有名なフリッチェの“藻類の構造と生殖”をしのご，独乙語の大冊で，菌類と藻類の比較発生形態学および器官学の総合記述書である。